

## 豚熱（CSF）感染拡大防止のために

群馬県内で野生イノシシにおける豚熱（CSF）への感染が確認されています。  
消毒などを徹底し、豚熱感染拡大防止の取組にご協力をお願いします！！

### 靴・衣服・車両（タイヤ、荷台、足マット等）などの消毒

- 靴や衣服はブラシ等で土や汚れを落とす。
- タイヤや靴等は、消毒液（アルコールやアストップ、ロンテクトなど）をスプレー。

※車両タイヤの消毒ポイント



### わななどの捕獲器具の消毒

設置していた場所で、ブラシなどで土や汚れを落とし、消毒液により消毒。  
持ち帰った後に、水でよく洗浄する。

### 手指の消毒

手指用の消毒薬を使用し、こまめに手指を消毒する。



### 廃棄物の処理

山林内で出たゴミは、ゴミ袋に入れて密封し、袋の外側に消毒液をスプレーした後、適切に処分する。

### 捕獲したイノシシの処理

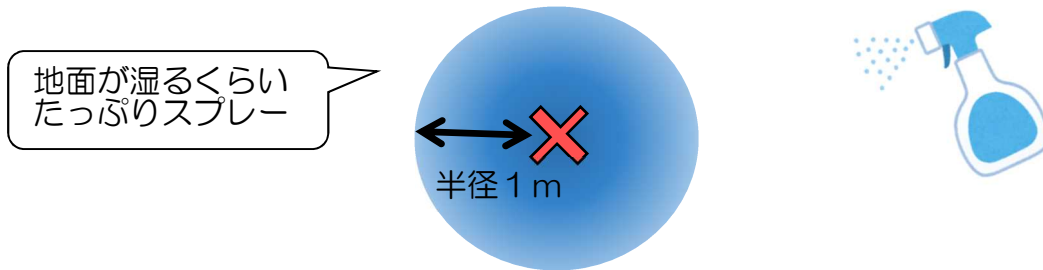
肉等を自宅等に持ち帰る場合、解体は、現地または付近の適切に管理された解体場所で行い、血液等を漏出させない。肉等を廃棄する場合は、中心部まで加熱してから捨てる。

- ◇ 密封容器に入れて運ぶ（使用後容器は、洗浄・消毒して、廃棄）
- ◇ 残渣等は持ち帰らない（消石灰で適切に消毒）。流通や譲渡は行わない。
- ◇ 血液が漏出しないようビニール密封。漏出したら消毒。



## イノシシ捕獲地点・埋設場所の消毒

死体や内臓等を埋設した場合は、止めさした地点の半径 1m 範囲、埋設地点、血液や糞便等が付いた場所に、消毒液を散布することにより消毒する。



## 衣類・靴の着替え・履き替え

現地を離れる際に、上着や靴を着替え・履き替えする。脱いだ上着などは、汚れを落とし、消毒液をスプレーした後、ビニール袋等で密封して持ち帰り、洗濯・洗浄する。靴底は泥をよく落とし消毒液をスプレーして消毒する。

## 死亡イノシシを発見した場合

速やかに市町村または県（環境）森林事務所担当窓口に連絡してください。

※CSFウイルスが確認された野生イノシシの発見・捕獲場所等は、以下のHPから御確認ください。  
群馬県HP ([https://www.pref.gunma.jp/06/f29g\\_00106.html](https://www.pref.gunma.jp/06/f29g_00106.html))

※環境省 HP ([https://www.env.go.jp/nature/choju/infection/infection\\_swine.html](https://www.env.go.jp/nature/choju/infection/infection_swine.html))  
に掲載されている以下の手引き等も御確認ください。

「CSF・ASF 対策としての野生イノシシの捕獲等に関する防疫措置の手引き」  
(<http://www.env.go.jp/nature/choju/infection/notice/guidance.pdf>)

「狩猟者のみなさまへ～豚熱対策のお願い～」  
(<https://www.env.go.jp/nature/choju/infection/notice/attention.pdf>)

【問合せ先】

群馬県自然環境課 027-226-2874